

マンハッタンに星が流れた夜――

不思議な愛のファンタジー・ドラマは始まった…

全米をア然とさせた大ヒット！
116週「ボックス・office」を抜きトップへ

ゴースト

まほろし

ニューヨークの幻

パラマウント映画 傑作 ハワード・W・コッチ 制作 ジェリー・ザッカー 作品
パトリック・スウェイジ/デミ・ムーア・ウービー・ゴールドバーグ「GHOST」トニー・ゴールドウィン
音楽 モーリス・ジャール/衣装 ルース・モーリー 編集 ウォルター・マーズ/美術 ジェーン・ハマスキー
撮影 アダム・グリーンバーグ/製作 ブルース・ジョエル・ラビン/製作総指揮 スティーブ・チャールズ・ジャッフェ
脚本 ブルース・ジョエル・ラビン/製作 リサ・ウェインズ・タイン/監修 ジェリー・ザッカー
主題歌 「アン・チェイント・スロディ」パラマウント映画 山形配給 東宝
© 1990 BY PARAMOUNT PICTURES CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

今 全米No.1ヒット!

"この夏、大化けしたファンタジックな愛の傑作"
とマスコミも激賞——!!

大作、話題作がひしめく全米のサマーシーズンに公開されるやいなや、上映館数が遙かに少いにもかかわらず、興行のトップを走っていた「ダイ・ハード2」を一気に抜きさる大ヒットを記録。斬新で胸をうつ、正に90年代のエポック・メイキングとなるラブ・ストーリーの傑作とマスコミに絶賛された話題作である。

思い出の曲「アンチェインド・メロディ」が流れるアパートに二人。燃えるような恋の果て、やっと手にいれた二人だけの時間。静けさの中に甘いメロディが流れだすと、サムとモリーは、どちらからともなく手を取り、身を寄せ踊りだす。至福の時の流れに身をまかせ、流れる旋律のように優しく、そして強く抱き合う。今、この幸せの中にいられればいい。それが二人の切なる願い。愛し合うサムとモリーの夢のような時だった。

だが、そんなある日、突然、二人に不幸が訪れる。

夜、劇場からの帰り道、二人は暴漢に襲われる。モリーを守ろうと、隙をみて必死に反攻に転じたサムが、暴漢が放ったピストルの銃弾に倒れたのだ。身動きひとつしないサムを抱き、いつまでも泣きすぎるモリー。帰ってきてとの切なる願いは、もう彼には届きはない。

けれども、死んでもなおモリーのかたわらにいて彼女を守りたいとのサムの一途な愛が伝わったかのように、彼は、それから彼女のそばにいた。ただし、彼女に姿は見せられず、声も聞かせられないまま。彼は「ゴースト」になったのだ。

一人残され、悲嘆にくれるモリー。サムもはじめは彼女とコンタクトをとれないもどかしさに、いらだっていた。しかし、同僚だった男の画策によって自分の命が奪われただけでなく、モリーに接近して、その男が命を狙っていると知った時、サムは動きだす。
"何処にいても、僕が君を守っている"

ゴーストとなっても、愛の力で不可能を可能にしてみせると、絶望の中でサムの闘いは始まった!

輝くような美しさに彩られたラブ・ロマンス。そして、かたときも目をはなせないサスペンス。この作品は、今まで知ることのなかった映画の新しい魅力を切り開いてみせた、感動作である。

主演の二人も話題作にふさわしい組み合わせである。

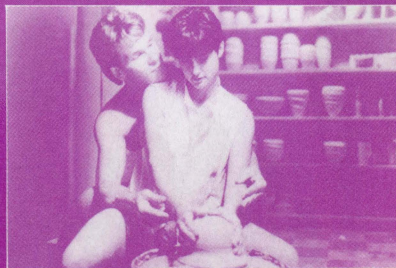
愛する人を永遠に護り続けようとするサム・ウィートには、「ロードハウス／孤独の街」「ダーティ・ダンシング」でアメリカのセクシースターのトップに躍りでたバトリック・スウェージ。

ゴーストとなったサムの思い出を胸に生きるモリー・ジャンセンには、一段と美しさを買った「俺たちは天使じゃない」、「セント・エルモス・ファイアー」のデミ・ムーア。

その他、謎の超能力者オダ・メイ・ブラウンに、「危険な天使」、「カラーパープル」のウーピー・ゴールドバーグが扮している。

監督は、「殺したい女」の演出で高い評価を受けたジェリー・ザッカー。

ゴースト ニューヨークの幻



スタッフ
監督……ジェリー・ザッカー
製作……リサ・ウェインズテイン
脚本……ブルース・ジョエル・ルービン
撮影……アダム・グリーンバーグ
音楽……モーリス・ジャール
SFX……リチャード・エドランド

キャスト
サム……バトリック・スウェージ
モリー……デミ・ムーア
オダ・メイ……ウーピー・ゴールドバーグ
カーネル・トニー・ゴールドウィン
パラマウント映画 UIP配給

GHOST

